



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エスティック

コード番号 6161 URL <http://www.estic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 伊勢嶋 勇

TEL 06-6993-8855

四半期報告書提出予定日 平成24年11月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年3月21日～平成24年9月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,281	1.6	260	8.8	240	10.8	135	8.9
24年3月期第2四半期	1,261	43.8	239	78.9	217	77.5	124	60.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	9,942.50	—
24年3月期第2四半期	9,129.85	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,278	2,859	87.2
24年3月期	3,242	2,787	86.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,859百万円 24年3月期 2,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	4,500.00	4,500.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4,500.00	4,500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年3月21日～平成25年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,710	9.4	509	3.5	510	1.4	291	2.0	21,401.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	14,710 株	24年3月期	14,710 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,113 株	24年3月期	1,113 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	13,597 株	24年3月期2Q	13,597 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成24年11月9日にアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ緩やかに回復基調を示しつつも、長期化する欧州債務問題や円高、それに加えて領有権問題に起因する生産活動や販売活動への影響懸念など厳しい状況が山積しております。

このような状況のなか、当社主力販売先である自動車産業界における設備投資の状況につきましては、国内市場では第1四半期に引き続き堅調な設備投資状況で推移しておりますが、依然欧州経済不安が長期化していることなどもあり、先行きについては不透明感が払拭できない環境が継続しております。

海外市場におきましては、中国及び韓国市場における設備投資状況が昨年と比較すると多少減少傾向にあることに加え、領土問題や戦後補償問題等による対日批判が経済活動に影響を及ぼす懸念が新たに発生し、当第2四半期における業績への影響は軽微でありましたが、今後の推移を注視していく必要があります。

また、北米市場につきましては、リーマンショック以降順調な回復基調で推移しており、今後も緩やかに回復基調が継続するものと思われまます。

その結果、当第2四半期累計期間は、売上高1,281百万円(前年同四半期比1.6%増)、営業利益260百万円(前年同四半期比8.8%増)、経常利益240百万円(前年同四半期比10.8%増)、四半期純利益135百万円(前年同四半期比8.9%増)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、3,278百万円と前事業年度末比35百万円の増加となりました。

これは流動資産については、現金及び預金の減少の一方、仕掛品の増加などの影響により2,480百万円と前事業年度末比19百万円の増加となり、固定資産については、797百万円と前事業年度末比16百万円の増加となったことによるものです。

(負債の部)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、418百万円と前事業年度末比36百万円の減少となりました。

これは主に未払法人税等が77百万円減少した一方、買掛金が35百万円増加したことなどによるものです。

(純資産の部)

第2四半期会計期間末における純資産合計は、2,859百万円と前事業年度末比72百万円の増加となりました。

これは利益剰余金が74百万円増加したことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は714百万円となり、前事業年度末に比べて139百万円の減少となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フロー別の状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは39百万円の支出(前年同四半期は220百万円の支出)となりました。

これは主に、税引前四半期純利益240百万円、売上債権の増加額37百万円、たな卸資産の増加額122百万円などの減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは22百万円の支出(前年同四半期は12百万円の支出)となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入40百万円の増加要因があった一方、定期預金の預入による支出40百万円、関係会社貸付けによる支出15百万円、関係会社出資金の払込による支出2百万円などの減少要因があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは61百万円の支出(前年同四半期は54百万円の支出)となりました。

これは、配当金の支払額61百万円の減少要因があったことによるものです。

(3)業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の業績につきましては、概ね年初計画に近い状況で推移いたしました。

平成25年3月期の業績予想につきましては、現在の状況から判断して、今後も当初予想の範囲内で推移するものと見込んでおりますので、平成24年4月27日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 追加情報

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	904,895	765,195
受取手形及び売掛金	998,927	1,036,601
製品	85,332	95,168
原材料	324,565	366,295
仕掛品	97,225	168,172
その他	69,700	72,737
貸倒引当金	△19,429	△23,622
流動資産合計	2,461,217	2,480,547
固定資産		
有形固定資産		
土地	413,240	413,240
その他(純額)	106,478	101,207
有形固定資産合計	519,718	514,448
無形固定資産	8,720	7,243
投資その他の資産		
その他	253,237	277,583
貸倒引当金	△500	△1,548
投資その他の資産合計	252,737	276,034
固定資産合計	781,177	797,726
資産合計	3,242,394	3,278,273
負債の部		
流動負債		
買掛金	85,721	121,250
未払法人税等	183,000	105,855
賞与引当金	22,306	26,851
役員賞与引当金	—	10,000
その他	78,309	62,723
流動負債合計	369,337	326,680
固定負債		
退職給付引当金	85,907	92,169
固定負債合計	85,907	92,169
負債合計	455,244	418,849

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	639,750	639,750
利益剰余金	1,806,740	1,880,742
自己株式	△217,684	△217,684
株主資本合計	2,785,805	2,859,807
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,344	△382
評価・換算差額等合計	1,344	△382
純資産合計	2,787,150	2,859,424
負債純資産合計	3,242,394	3,278,273

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)
売上高	1,261,409	1,281,541
売上原価	809,829	772,031
売上総利益	451,580	509,510
販売費及び一般管理費	212,064	248,988
営業利益	239,515	260,522
営業外収益		
受取利息	115	276
受取配当金	554	785
デリバティブ評価益	1,210	—
その他	494	620
営業外収益合計	2,374	1,682
営業外費用		
為替差損	24,864	20,202
その他	—	1,600
営業外費用合計	24,864	21,802
経常利益	217,025	240,401
税引前四半期純利益	217,025	240,401
法人税、住民税及び事業税	102,280	102,690
法人税等調整額	△9,393	2,523
法人税等合計	92,887	105,213
四半期純利益	124,138	135,188

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	217,025	240,401
減価償却費	9,548	8,942
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,309	5,242
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,297	4,545
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,000	10,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,875	6,262
受取利息及び受取配当金	△669	△1,062
為替差損益 (△は益)	24,680	17,005
デリバティブ評価損益 (△は益)	△1,210	1,600
売上債権の増減額 (△は増加)	△257,384	△37,674
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△101,822	△122,511
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,982	35,528
その他	△34,985	△29,399
小計	△130,319	138,881
利息及び配当金の受取額	682	972
法人税等の支払額	△91,171	△178,911
営業活動によるキャッシュ・フロー	△220,808	△39,058
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△40,000	△40,000
定期預金の払戻による収入	40,000	40,000
有形固定資産の取得による支出	△6,366	△1,404
無形固定資産の取得による支出	△4,142	△790
投資有価証券の取得による支出	△2,143	△2,378
関係会社貸付けによる支出	—	△15,600
関係会社出資金の払込による支出	—	△2,721
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,653	△22,894
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△54,226	△61,041
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,226	△61,041
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,680	△16,705
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△312,368	△139,699
現金及び現金同等物の期首残高	841,394	853,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	529,025	714,195

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。